

発電所からのお知らせ

2022年8月30日

- 1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)
 - ・「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2021年度第4四半期\)](#)」をご覧ください。
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

- 3号機: 定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - ・2022年8月31日に、作業のため、3号機主排気筒に設置されている原子力施設用灯火の消灯を予定しております。なお、当日の天候により延期する場合があります。
 - ・原子炉圧力容器内から取り出した原子炉圧力容器鋼材監視試験片(注1)について浜岡原子力発電所から日本核燃料開発株式会社への輸送(A型輸送物(注2)に該当)を8月24日から8月25日にかけて実施しました。

- 4号機: 定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - ・2022年8月31日に、作業のため、4号機主排気筒に設置されている航空障害灯の消灯を予定しております。なお、当日の天候により延期する場合があります。

- 5号機: 定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - ・2022年9月1日に、作業のため、5号機主排気筒に設置されている航空障害灯の消灯を予定しております。なお、当日の天候により延期する場合があります。

注1 原子炉運転中の中性子照射による原子炉圧力容器の機械的な性質の変化(照射脆化)を監視する目的で、原子炉圧力容器と同じ材料を用いた原子炉圧力容器鋼材監視試験片をあらかじめ圧力容器内に装荷しています。この試験片を計画的に取り出し、試験を行うことによって圧力容器の健全性を評価しています。

注2 放射性輸送物は、収納する放射エネルギーなどによりL型、A型、B型に分類されます。A型輸送物は、放射性物質の収納量を一定量に制限するとともに、通常予想される出来事(降雨、振動、取扱中の衝撃)に対する強度を持たせて安全性を確保する輸送物です。

以上